

暮らしの？

kurashi no hatena

ハテナ

限られた空間をできるだけ広く使いたい。そんな工夫が施されたのがIさん邸だ。

家族4人、それまで住んでいた住宅を離れて家を買うことを決めた際、Iさんが仕事で浴室やキッチンなどの住宅設備機器の開発に携わっ

天井高く白一色 広さ演出

ていることから、リノベーションを自ら体験してみようと思いついた。引っ越しの条件は、当時住んでいた地域から遠く離れない場所にする。妻や子供の生活が変わらないように配慮した。地域が決まっているため、物件探しは少々難航。最

終的には、戸建ての家にしてはやや狭い家に決めたが、リノベーションで空間を広くとる工夫を取り入れた。

まず、リビングは天井をはずし高さを演出。壁から天井にあたる2階の床組みまですべて白に塗り替え

た。Iさんは「白一色にすることで視覚的な区切りがなくなりました。住んでみて、広く見える効果に驚きました」と話す。

また、思い切ってトイレを2階に移し、1階の風呂場の横にゆっくり着替えもできるパウダールームを作

リノベしました



大阪府枚方市 築29年

天井を外して高くし、壁と同じ白色に塗り替えたことで開放感が生まれたリビング。壁に収納も作った

ることができた。玄関を入ってすぐ、行き止まりのように存在していた階段をすらして付け替え、1階の各部屋を回遊できる構造にした。「子供たちがリビングダイニングからキッチン、パウダールーム、そして玄関へと延々、走り回ります。その様子を見ても広く感じられます」そして、浴室にはIさんが開発した浴槽を取り入れた。満足した様子のIさん、「いつか自分の仕事で、このリノベーション体験を生かせたら」と話している。

昭和61年築の木造2階建て。施工面積は約80平方メートル。リノベーション費用約1300万円。

「リノベーション(リノベ)」とは、既存の建物を大規模改修し、価値を高めること

Arts&Crafts

大阪市西区京町堀1の13の24、☎06・6443・1350